

【2026年4月1日】農研機構メッシュ農業気象データシステム 認証方式変更について

仮

- ✓ セキュリティ強化のため、多要素認証方式へ変更となります。
- ✓ これまでのID、パスワードは利用不可。
- ✓ 現在の登録利用者も、認証システムへの新規利用申請必要。
- ✓ 利用期限はこれまでの申請が承認された日から1年間。
- ✓ Excel、Python、R等の新認証ツールが必要（既存のものは、利用不可）。
- ✓ スマホアプリはサービス終了。
- ✓ 有償版およびWAGRI版の認証は変更無効。専用ツール以外でデータ取得の場合、有償版販売窓口にご相談ください。

*多要素認証（MFA: Multi-Factor Authentication、多要素認証とも）とは、ユーザーが自分の身元を証明するために、複数の異なる要素を使用する認証方式です。一般的にはパスワードに加えて、物理的なデバイスや生体情報など、他の要素を組み合わせで使用します。この方法により、不正アクセスのリスクを大幅に減少させることが可能です。

(<https://sales.fromation.co.jp/archives/10000067682>)

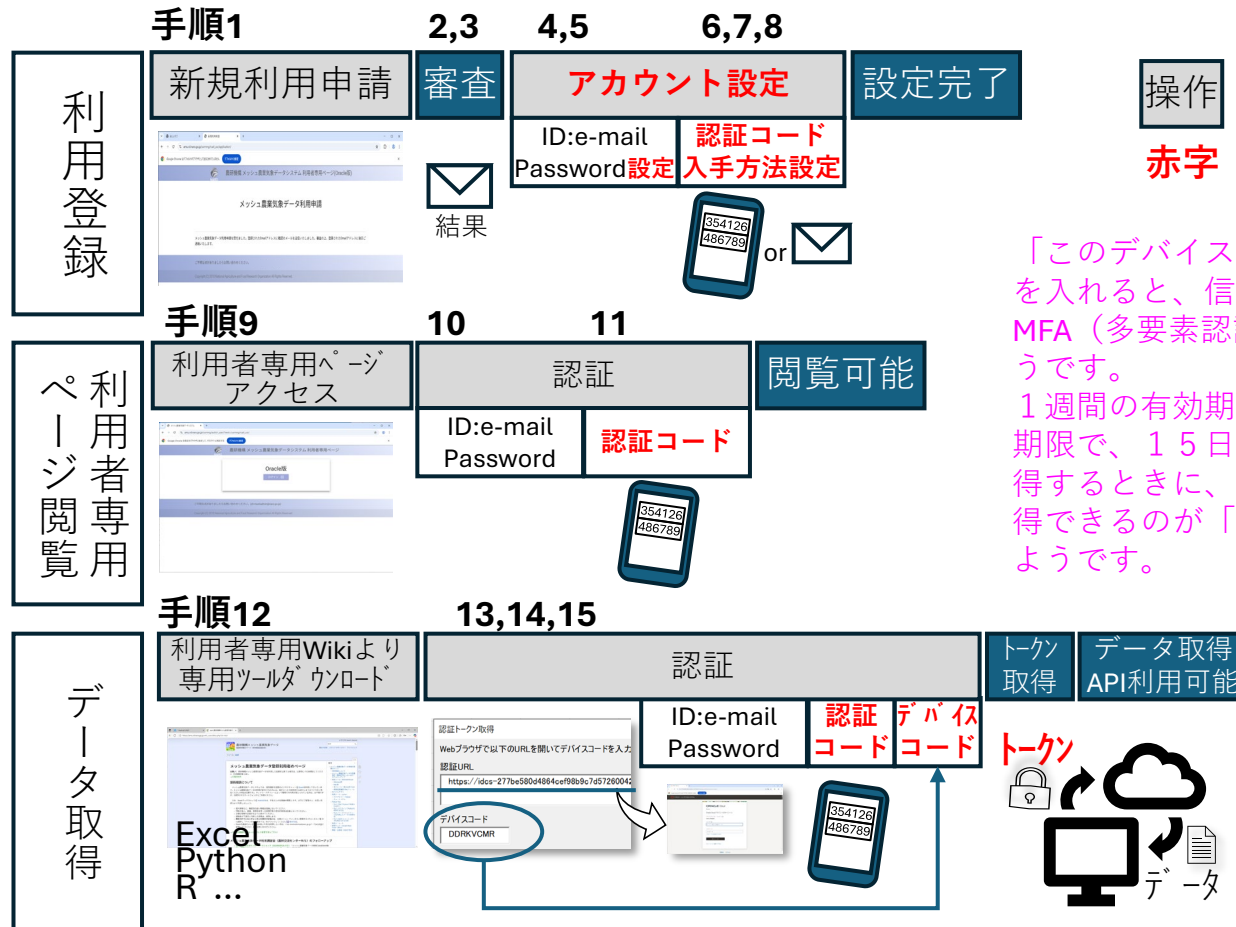
農研機構メッシュ農業気象データシステムは、商用、業務利用はできません

農研機構メッシュ農業気象データは商用・業務（有償無償を問わず、継続して情報更新・発信を行うことを含む）の前段階の利用に限定しています。商用・業務利用の場合は以下の同質のデータサービスをご利用ください。

有償版 <<https://www.vti.co.jp/mesh.html>>

WAGRI版 <https://wagri.naro.go.jp/wagri_api/1kmmesh_apiamd/>（WAGRI会員であれば無料で利用できます）

農研機構メッシュ農業気象データシステム 新認証方式概要



操作 : 利用者が行う操作

赤字 : 変更点

「このデバイスを15日間信頼する」にチェックを入れると、信頼したデバイスからの認証でMFA（多要素認証）がスキップされる挙動のようです。

1週間の有効期限とはrefreshトークンの有効期限で、15日以内に再度refreshトークンを取得するときに、IDとパスワードの認証だけで取得できるのが「デバイスの信頼」ということのようにです。

Windowsの場合、専用ツールは C:\Users\username\以下 においてください

専用ツールは、認証からトークン発行、トークンリフレッシュ、データ取得までを行います。トークンは自動的に作業領域下に保存されます。専用ツールがOnedrive上にあると、フォルダのパスを認識できず、データが取得できません。

農研機構メッシュ農業気象データシステム 新認証方式 利用登録 手順



- ✓ 現在の登録利用者も、新認証システムへの新規利用申請必要。
- ✓ これまでのID、パスワードは利用不可。
- ✓ 利用期限は申請が許可された日から1年間。

1. 新規利用申請



新認証方式新規利用申請ページ

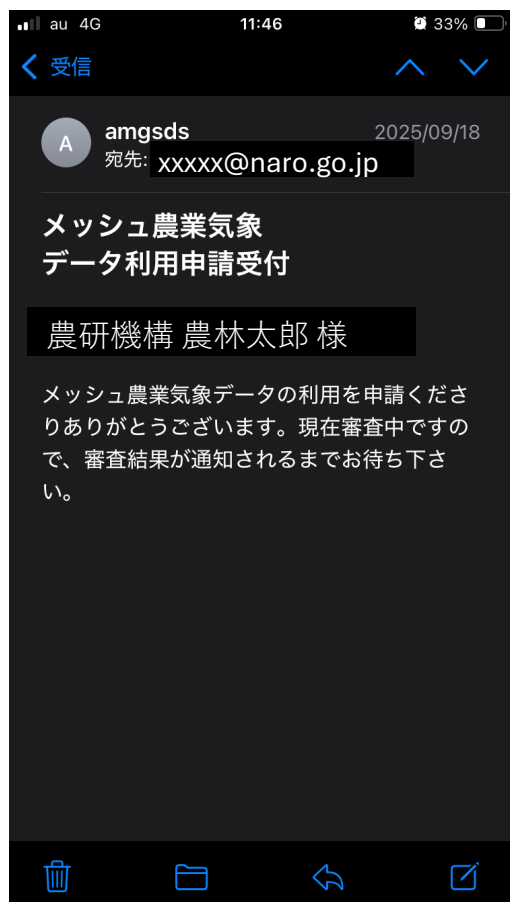
https://amu.rd.naro.go.jp/usrmng/rcait_usr/application/



メッシュ農業気象データ新規利用受付ホームページにて、必要事項を記入し、新規利用申請を行う

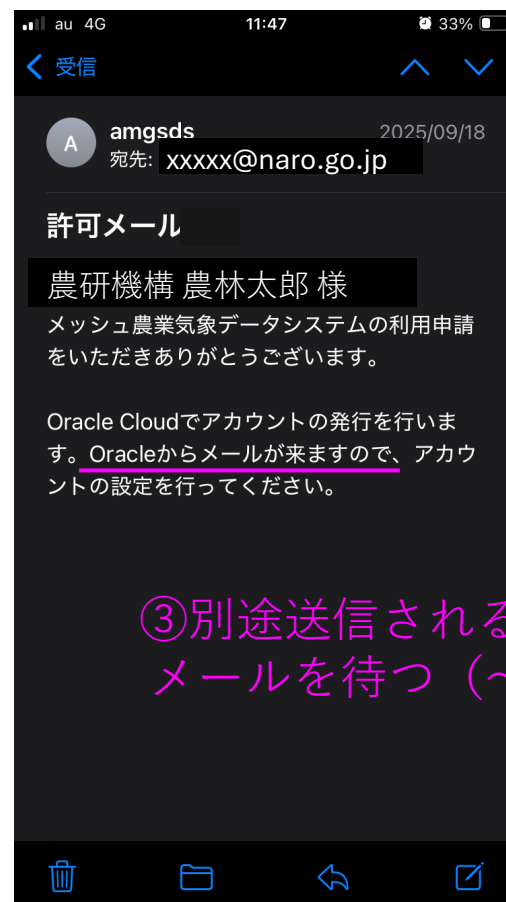
2. 新規利用申請受付メール、審査結果メールの確認

①登録メールアドレス宛に
利用申請受付メールが届く



* 申請後、1時間ほどしても受付メールが届かない場合、フィルターされているか、誤ったメールアドレスを登録した可能性があります。ご確認ください。

②審査により許可された場合、
許可メールが届く（～数日程度）

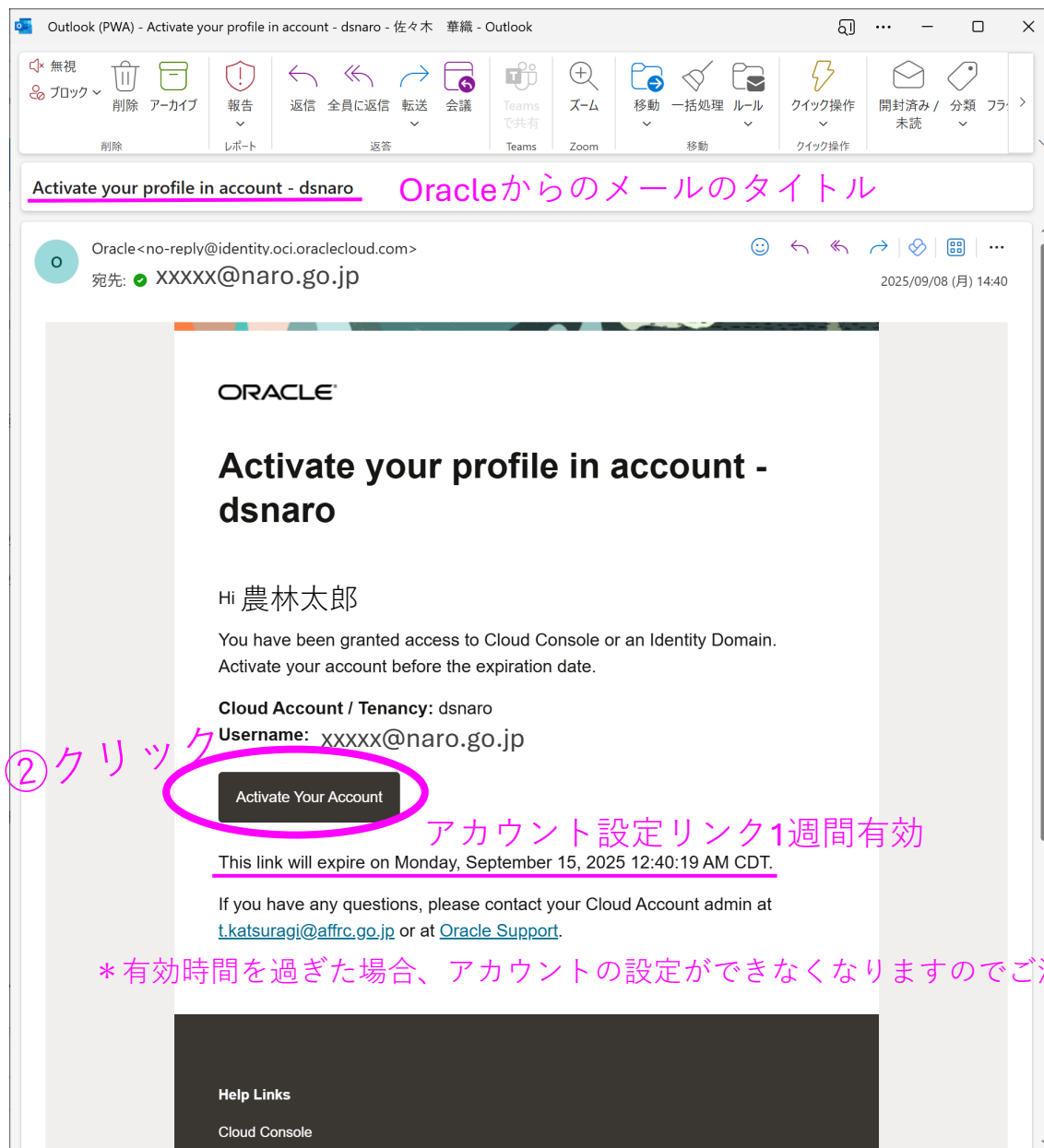


③別途送信されるOracleからの
メールを待つ（～1時間程度）

* 却下された場合は、利用目的を見直し、再度新規利用申請をお試しください。

3. Oracleからのアカウント発行メールの確認

①Oracleからのメールを開く



*有効時間を過ぎた場合、アカウントの設定ができなくなりますのでご注意ください。

4. Oracleアカウント設定：パスワードの設定

メールのリンクをクリックすると、ブラウザ上でアカウント設定画面が開く

d572600423.identity.oraclecloud.com/ui/v1/resetpwd?token=cXT0fl7fuqtzG89xJ7dtZUVjmYwj%2BouKF8h6Jd31jsE%3D

ORACLE Cloud

dsnaro

xxxxx@naro.go.jp

アイデンティティ・ドメイン ⓘ
naro_amgsds

パスワードをリセットします

ユーザー・アカウントのパスワードを設定します。

新規パスワード

①パスワードを入力

- The password must have at least 12 characters.
- The password cannot exceed 40 characters.
- The password cannot contain the First Name of the user.
- The password cannot contain the Last Name of the user.
- The password cannot contain the user name.
- The password must have at least 1 lowercase characters.
- The password must have at least 1 uppercase characters.
- The password must have at least 1 numeric characters.
- Cannot repeat last 4 passwords

新規パスワードの確認

②再度①と同じパスワードを入力

パスワードのリセット ③クリック

クラウド・インフラストラクチャ

ORACLE Cloud

dsnaro

xxxxx@naro.go.jp

アイデンティティ・ドメイン ⓘ
naro_amgsds

パスワードをリセットします

ユーザー・アカウントのパスワードを設定します。

新規パスワード

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

- パスワードは12文字以上にする必要があります。
- パスワードは40文字を超えることはできません。
- パスワードには、ユーザーの名を含めることはできません。
- パスワードには、ユーザーの姓を含めることはできません。
- パスワードには、ユーザー名を含めることはできません。
- パスワードには、小文字を1文字以上含める必要があります。
- パスワードには、大文字を1文字以上含める必要があります。
- パスワードには、数字を1文字以上含める必要があります。
- 直近4回のパスワードを再使用することはできません

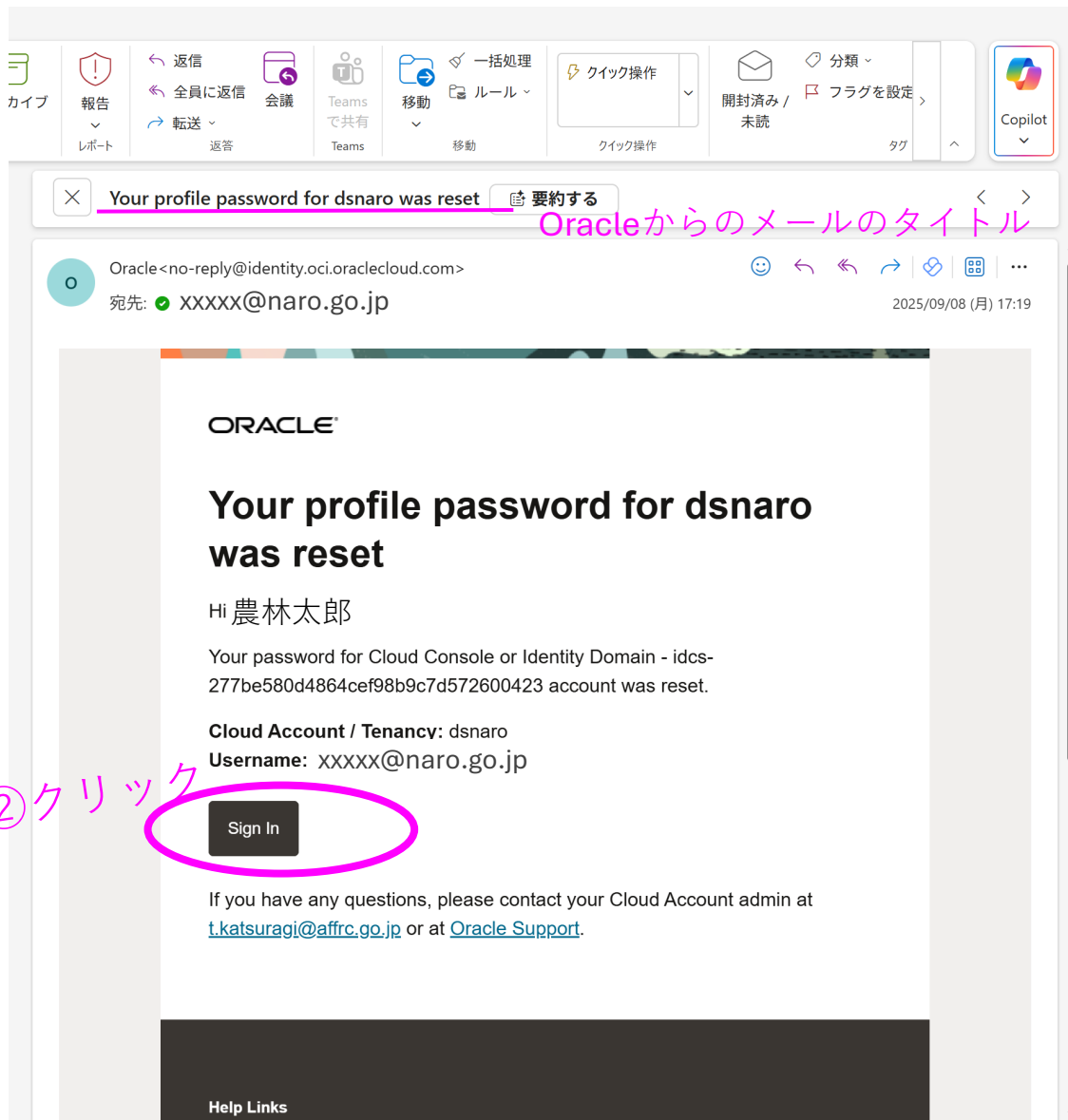
新規パスワードの確認

↑

注意事項が日本語表記の場合もあります

5. Oracleアカウント設定：パスワードリセットメールの確認

①Oracleからのメールを開く



②クリック

6. 多要素認証の有効化

メールのリンクをクリックすると、
ブラウザ上でマルチファクタ認証
有効化に関する画面が開く

マルチファクタ認証(MFA)は
以下から選択可能

- ✓ メール
- ✓ スマホ等モバイル端末の
ワンタイムパスワードアプリ
(Oracle mobile Authenticator、 Google
Authenticator 等)

クリック

ORACLE Cloud

dsnaro

xxxxx@naro.go.jp

アイデンティティ・ドメイン ⓘ

naro_amgsds

セキュアな検証の有効化

セキュアな検証方法によって、あなたが誰であるかが証明されます。検証方法には、パスワードおよびマルチファクタ認証(MFA)の2種類があります。パスワードの検証では、パスワードを覚えていなくてもアイデンティティを確認できます。MFAは、認証プロセスに対する追加のセキュリティ・ステップです。管理者は、一方または両方の検証方法を設定することができ、アカウントにアクセスする前に検証方法に登録する必要があります。



アカウントのセキュアな検証方法を有効にするには、次をクリックします。

セキュアな検証の有効化

7. 多要素認証方法の登録 (メール)

マルチファクタ認証(MFA)に
電子メールを選んだ場合

①ブラウザの画面の指示に従って電子メールを選択し、検証コードを送信する

③ブラウザの画面に戻る

用します。

電子メール

検証コードが含まれる電子メールが
xxxxx@naro.go.jp に送信され
ました。

コード ④パスコードを入力

コードの入力

⑤クリック

電子メール・アドレスの確認

または、デフォルトの方法として追加する、新しいキーや他の検証方法を設定します。

②電子メールを開く

< 受信 One-Time Passcode... >

ORACLE®

Oracleからのメールのタイトル

One-Time
Passcode for
accessing your
Cloud account in
dsnaro

Hi 農林太郎

976885 is the one-time passcode for your
dsnaro account. This passcode is valid for
10 minutes.

If you have any questions, please contact
your Cloud Account admin at
t.katsuragi@affrc.go.jp or at [Oracle
Support.](#)

*有効時間を過ぎた場合は、検証コードの送信からやり直してください。

マルチファクタ認証(MFA)に
電子メールを選んだ場合

ORACLE Cloud

dsnaro

xxxxx@naro.go.jp

アイデンティティ・ドメイン ⓘ

naro_amgsds



正常に登録されました

電子メール・アドレス

xxxxx@naro.go.jp はデフォルトとして設定されました。

完了

⑥マルチファクタ認証(MFA)の登録完了

8-1. 多要素認証方法の登録 (ワンタイムパスワードアプリ Google Authenticatorの場合)

④ブラウザの画面に戻る

用します。

電子メール

コード

⑤パスコードを入力

コードの入力

⑥クリック

確認

または、デフォルトの方法として追加する、新しいキーや認証方法を設定します

⑦マルチファクタ認証(MFA)の登録完了

マルチファクタ認証(MFA)に
ワンタイムパスワードアプ
リ (Oracle mobile
Authenticator、Google
Authenticator 等)
を選んだ場合

①スマートフォンやタブレット端末
に Oracle mobile Authenticator、
FreeOTP、Google Authenticator 等の
ワンタイムパスワードアプリ (以降
アプリ) をインストール

②端末のアプリを開き、QRコード
を読み込む等で認証を追加

③ アプリにdsnaroが追加されてい
ることを確認



* GoogleAuthenticatorの場合

8-1. 多要素認証方法の登録 (ワンタイムパスワードアプリ Google Authenticatorの場合)

④ブラウザの画面に戻る

用します。

電子メール

コード

⑤パスコードを入力

コードの入力

⑥クリック

確認

または、デフォルトの方法として追加する、新しいキーや認証方法を設定します

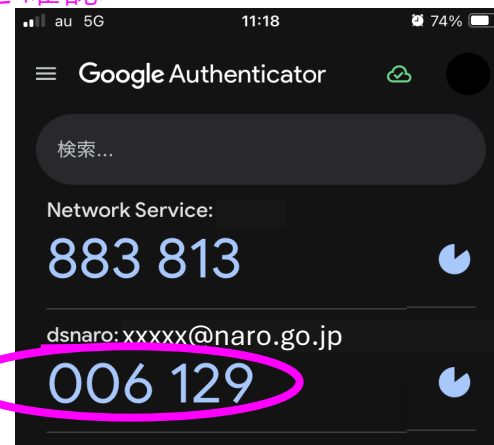
編集集中

マルチファクタ認証(MFA)に
ワンタイムパスワードアプ
リ (Oracle mobile
Authenticator、Google
Authenticator 等)
を選んだ場合

①スマートフォンやタブレット端末
に Oracle mobile Authenticator、
FreeOTP、Google Authenticator 等の
ワンタイムパスワードアプリ (以降
アプリ) をインストール

②端末のアプリを開き、QRコード
を読み込む等で認証を追加

③ アプリにdsnaroが追加されてい
ることを確認



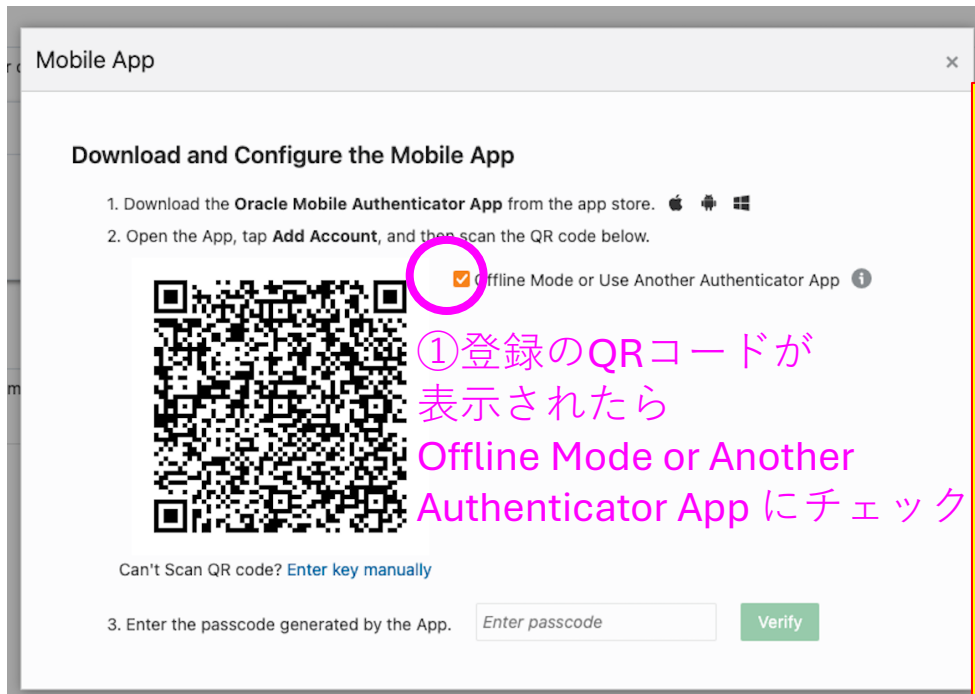
⑦マルチファクタ認証(MFA)の登録完了

* GoogleAuthenticatorの場合

8-3. 多要素認証方法の登録 (ワンタイムパスワードアプリ FreeOTPの場合)

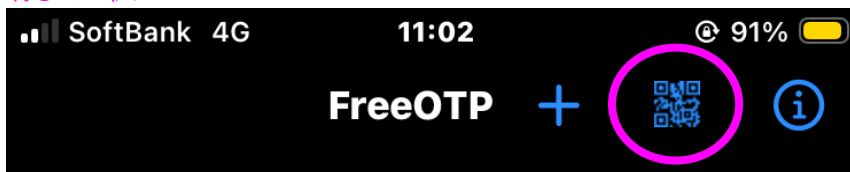
マルチファクタ認証(MFA)に
ワンタイムパスワードアプリを選び、
FreeOTPを使う場合

(メールとパスワードでサインインしている状態)



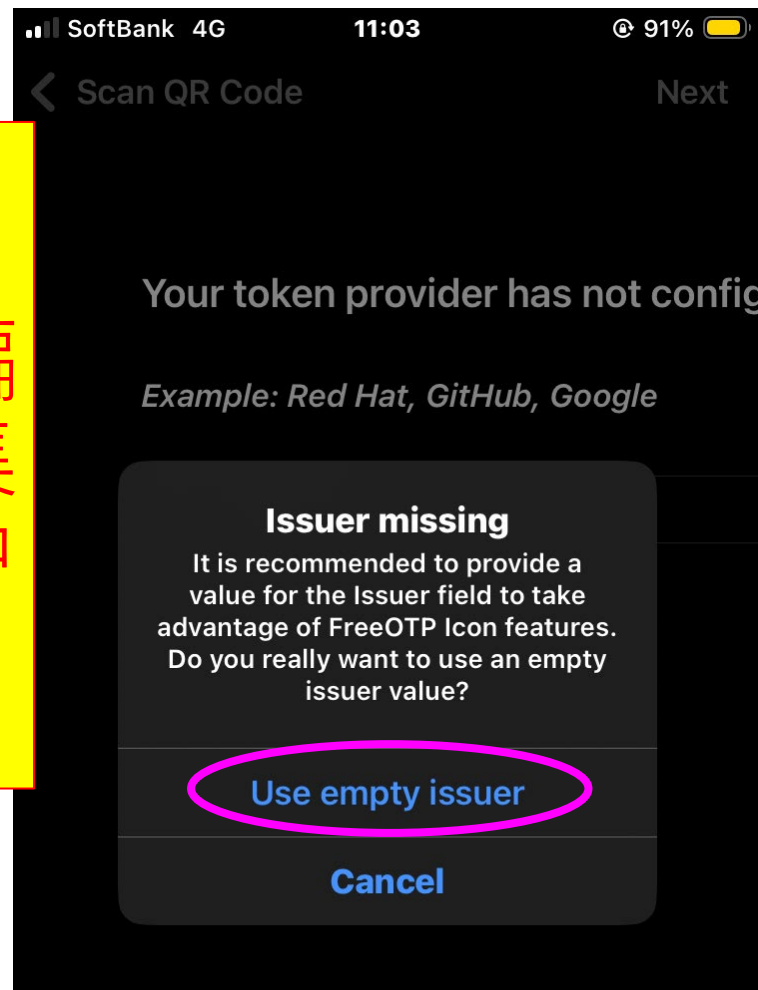
①登録のQRコードが
表示されたら
Offline Mode or Another
Authenticator App にチェック

②スマホ／タブレット等のFreeOTPを開き、
QRコードのアイコンをタップし、
パソコンのブラウザに表示されているQRコードを
読み取る



編集
集中

③Use empty issuer を選択

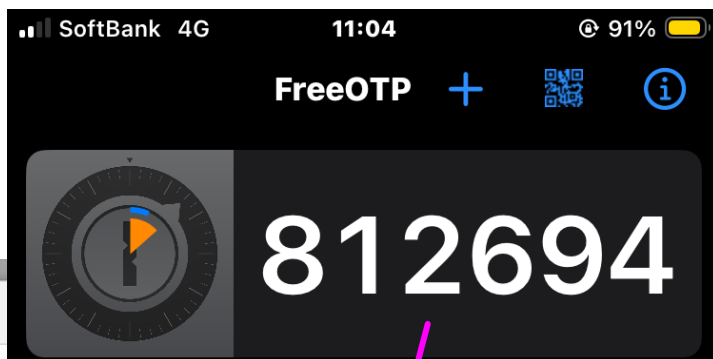


→ 続きます

8-3. 多要素認証方法の登録 (ワンタイムパスワードアプリ FreeOTPの場合②)

マルチファクタ認証(MFA)に
ワンタイムパスワードアプリを選び、
FreeOTPを使う場合

④FreeOTPに表示される 6 桁の数字を
ブラウザのパスコード入力欄に入れて
Verifyをクリック



Mobile App

Download and Configure the Mobile App

1. Download the **Oracle Mobile Authenticator App** from the app store.   
2. Open the App, tap **Add Account**, and then scan the QR code below.



☒ Offline Mode or Use Another Authenticator App 

Can't Scan QR code? [Enter key manually](#)

3. Enter the passcode generated by the App.

Enter passcode

Verify

編集
集中

→これでFreeOTPが
認証ツールとして登録されます

農研機構メッシュ農業気象データシステム
新認証方式

利用者専用ページログイン 手順

9. 利用者専用ページ



一般ユーザーサイト

https://amu.rd.naro.go.jp/usrmng/rcait_usr/

メッシュ農業気象データシステム

https://amu.rd.naro.go.jp/usrmng/auth/r_user/?next=/usrmng/rcait_usr/

農研機構 メッシュ農業気象データシステム 利用者専用ページ

Oracle版

クリック

ログイン

ご不明な点がございましたらお問い合わせください。(sh-meshadmin@naro.go.jp)

Copyright (C) 2018 National Agriculture and Food Research Organization All Rights Reserved.

10. Oracleアカウント認証：ユーザー名・パスワード

クラウド・サインイン

https://idcs-277be580d4864cef98b9c7d572600423.identity.oraclecloud.com/ui/v1/signin

クラウド・インフラストラクチャ

ORACLE Cloud

dsnaro

Oracle Cloudアカウントのサインイン

アイデンティティ・ドメイン ①
naro_amgsds

ユーザー名

パスワード

[パスワードをお忘れですか。](#)

サイン・イン

[サインインにお困りですか。](#)

11. Oracleアカウント認証：多要素認証

ワンタイムパスワードアプリの場合

クラウド・サインイン

https://idcs-277be580d4864cef98b9c7d572600423.identity.oraclecloud.com/ui/v1/signin

クラウド・インフラストラクチャ

ORACLE Cloud

dsnaro

xxxxx@naro.go.jp

アイデンティティ・ドメイン①
naro_amgsds

①スマートフォンやタブレット端末の
ワンタイムパスワードアプリを開く

モバイル・アプリケーションの確認

XXXX's Phone-1 上のオーセンティケーター・アプリケーションによ
って生成されるパスコードを入力します

パスコード②パスコードを入力

☐ このデバイスを15日間信頼する

③クリック

検証

かわりのログイン方法を表示

Google Authenticator

検索...

Network Service:

883 813

dsnaro:xxxxx@naro.go.jp

006 129

* GoogleAuthenticatorの場合



一般ユーザーサイト

https://amu.rd.naro.go.jp/usrmng/rcait_usr/

認証成功

メッシュ農業気象データシステム

xxxxx@naro.go.jp Logout

登録情報の確認・修正

利用報告の作成

継続利用申請

ログインが成功しました。利用者専用Wikiにアクセスできます(このページは閉じて大丈夫です)。

登録情報確認、利用報告、継続利用申請は左のメニューから選んでください。

メニューが表示されない場合は、ウインドウ幅を広げるか、上部の  ボタンをクリックしてください。

ご不明な点がございましたらお問い合わせください。(MeshAdmin@ml.affrc.go.jp)

Copyright (C) 2018 National Agriculture and Food Research Organization All Rights Reserved.

利用報告の作成等は
ここから

農研機構メッシュ農業気象データシステム
新認証方式

利用者専用Wiki閲覧 手順

*登録利用者専用ページ

12. 利用者専用Wiki

Oracleアカウント認証：ユーザー名・パスワード・多要素認証



利用者専用Wiki

https://amu.rd.naro.go.jp/wiki_user_oci/

認証は他と同様

start [農研機構メッシュ農業気象データ]

amu.rd.naro.go.jp/wiki_user_oci/doku.php?id=start

ようこそ: 農林太郎 (xxxxx@naro.go.jp)

検索

最近の変更 メディアマネージャー サイトマップ

メッシュ農業気象データ
登録利用者のページ (利用者限定版wiki)

トレース: start

No ACL setup yet! Denying access to everyone.

メッシュ農業気象データ登録利用者のページ

お願い: 農研機構メッシュ農業気象データを利用した成果を公表する場合は、公表物にその旨明記してください (利用規約第 6 条)。

→ [引用の仕方](#)

技術相談について

メッシュ農業気象データシステムでは、技術相談を民間のビジネスチャット [Slack](#) を利用して行っています。メッシュ農業気象データの利用が許可された方には、電子メールで招待状をお送りしますのでどうぞご参加ください(参加は任意です)。ネットワークポリシーによって職場での利用が禁じられている方は、お手数ですが、自宅PCやスマートフォンからご利用ください。

なお、Slackワークスペース [AMGSDS](#) は、千名以上の利用者が閲覧します。以下にご留意の上、お互い気持ちよく利用しましょう。

- 個人情報など、機密性の高い情報は投稿しないでください。
- 特定の個人、組織、思想信条等への誹謗中傷や差別的表現は記載しないでください。
- 正確な情報を記載するよう心掛けてください。
- 運営者が不適切と判断した投稿は、削除します。
- 表示されていないチャンネルを表示させるには、左側メニュー チャンネル>管理する>チャンネル一覧から選択し「チャンネルを表示する」をクリックしてください [表示方法](#)。
- Slackの過去のメッセージ(90日より前)を参照したい方は、<MeshAdmin@ml.affrc.go.jp>までお問い合わせください。

→ [Slackの登録方法](#) (メールアドレス変更方法もこちら)

目次

- メッシュ農業気象データ登録利用者のページ
- 技術相談について
- メッシュ農業気象データ利用講習会(農林交流センター(MS)のフォローアップ)
- 利用ツール: Microsoft Excel
 - Windows用
 - Mac用
 - モジュール: Microsoft Excel
 - 緯度経度確認HTMLファイル
- モバイルアプリ
- 利用ツール: python
 - ライブラリ: Python
 - チュートリアル
- Python Tips
 - Tip 0. 初めてPythonで利用される方へ
 - Tip 1. オフラインでPythonを利用する方法
 - Tip 2. データアクセスフォームを利用したデータの取得方法
 - Tip 3. QGIS にメッシュデータを表示させる方法
- 利用ツール: R
- 利用ツール: Google Apps Script [\[New\]](#)
- 情報・注意報 (気象庁発表)

専用ツールは
目次のリンク
先から各々
ダウンロード

農研機構メッシュ農業気象データシステム 新認証方式 専用ツール利用 手順



- ✓ Excel、Python、R、GASの新認証方式対応の専用ツール必要。
- ✓ いずれも利用者専用Wikiからダウンロード。
- ✓ スマホアプリはサービス終了。

13. Excel専用ツールによる利用 (AMGSDataGetter.xlsm)

WebブラウザでURLにアクセスし、デバイスコードを入力することでトークンを取得しAPIを利用することができるようになる。

The image shows the AMGSDataGetter.xlsm Excel spreadsheet and a web browser window. In the spreadsheet, the 'Get Data' button in cell B2 is circled in pink, with the handwritten text 'クリック' (Click) next to it. A dialog box is open over the spreadsheet, displaying the authentication URL and the device code 'DDRKVCMR'. The web browser window shows the 'Device Log In' page of the Identity Cloud Service, where the device code 'DDRKVCMR' is entered in the 'Code' field. A red arrow points from the device code in the dialog box to the 'Code' field in the browser.

Excel Spreadsheet (AMGSDataGetter.xlsm):

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
21																
22																
23																

Web Browser (Identity Cloud Service):

Device Log In

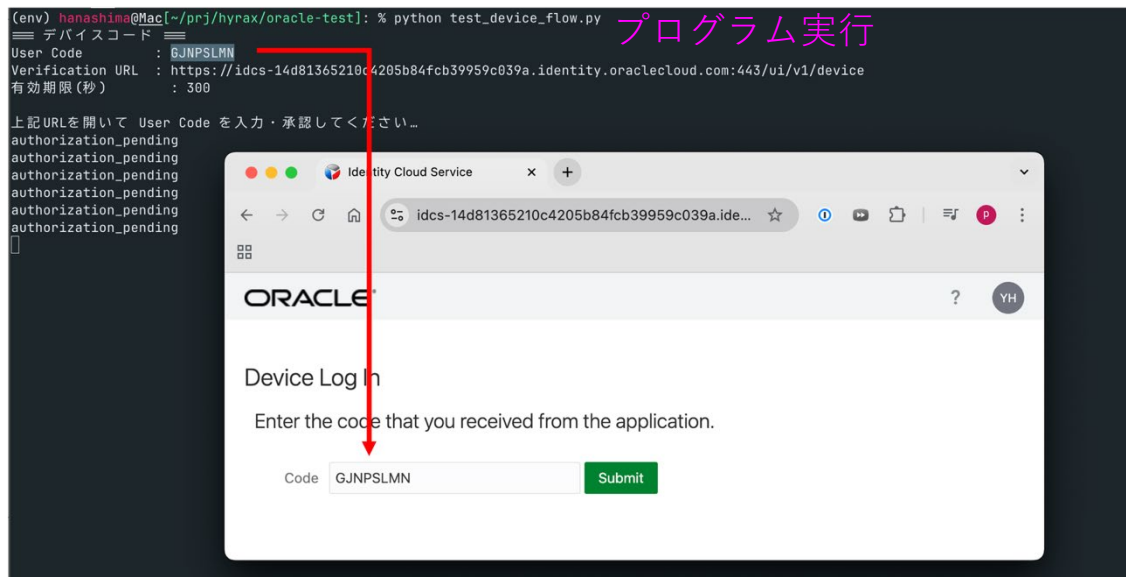
Enter the code that you received from the application.

Code: Submit

認証は他と同様

14. Python専用ツールによる利用

WebブラウザでURLにアクセスし、デバイスコードを入力することでトークンを取得しAPIを利用することができるようになる。



認証は他と同様

Jupyter notebookの場合も同様

15. R専用ツールによる利用

@Rstudio

```
> library(agrmesh)
```

```
Loading required package: tidync
```

```
i WELCOME to R-AMGSDS interface (ver.0.0.2.1)
i 農研機構は、農業分野や他の分野における研究・開発・教育・試用を目的とする者に、審査に基づきメッシュ農業気象データ（以下、「このデータ」と呼ぶ。）の利用を許可します。
i 特に許可されない限り、このデータを他に転載したり第三者に提供したりすることはできません。
i このデータを利用して作成した情報を販売することはできません。
i 利用者は、利用期間の終了後、速やかに利用報告をすることとします。
i 農研機構は、利用者がこのデータの利用によって生じた結果、ならびに、このデータが利用できないことによって生じた結果について、いかなる責任も負いません。
i このデータを利用して得た成果等を公表する場合は、「農研機構メッシュ農業気象データ（The Agro-Meteorological Grid Square Data, NARO）」とRパッケージ「agrmesh」を利用した旨を明記してください。
```

```
i WELCOME to R-AMGSDS interface (ver.0.0.2.1)
i Please consider to cite this package in your publications, see citation('agrmesh')
> agrmesh:::device_authorize()
=== Oracle Cloud Authentication ===
Verification URL, valid for 5 min:
-> https://idcs-277be580d4864cef98b9c7d572600423.identity.oraclecloud.com:443/ui/v1/device
User Code:
-> MSTWPNHW
```

```
Open the verification URL and sign in Oracle Cloud via two-factor authentication.
Enter and submit the User Code in 'Device Log In' window to grant access.
```

```
> |
```

クリック or ブラウザにコピー

コピー

@webブラウザ

ORACLE

Device Log In

Enter the code that you received from the application.

Code

認証は他と同様